

23日 水曜

創世記

50:15 ヨセフの兄弟たちは、自分たちの父が死んだのを見たとき、「ヨセフはわれわれを恨んで、われわれが彼に犯したすべての悪に対して、仕返しをするかもしれない」と言った。

50:16 そこで、彼らはヨセフに言い送った。「あなたの父は死ぬ前に命じられました。

50:17 『ヨセフにこう言いなさい。おまえの兄弟たちは、実に、おまえに悪いことをしたが、兄弟たちの背きと罪を赦してやりなさいと。』今、どうか、父の神のしもべたちの背きを赦してください。」ヨセフは彼らのこのことばを聞いて泣いた。

50:18 彼の兄弟たちも来て、彼の前にひれ伏して言った。「ご覧ください。私たちはあなたの奴隷です。」

50:19 ヨセフは言った。「恐れることはありません。どうして、私が神の代わりになることができるでしょうか。

50:20 あなたがたは私に悪を謀りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました。それは今日のように、多くの人が生かされるためだったのです。

50:21 ですから、もう恐れることはありません。私は、あなたがたも、あなたがたの子どもたちも養いましょう。」このように、ヨセフは彼らを安心させ、優しく語りかけた。

50:22 ヨセフとその一族はエジプトに住み、ヨセフは百十歳まで生きた。

50:23 ヨセフはエフライムの子孫を三代まで見た。マナセの子マキルの子どもたちも生まれて、ヨセフの膝に抱かれた。

50:24 ヨセフは兄弟たちに言った。「私は間



もなく死にます。しかし、神は必ずあなたがたを顧みて、あなたがたをこの地から、アブラハム、イサク、ヤコブに誓われた地へ上らせてくださいます。」

50:25 ヨセフはイスラエルの子らに誓わせて、「神は必ずあなたがたを顧みてくださいます。そのとき、あなたがたは私の遺骸をここから携え上ってください」と言った。

50:26 ヨセフは百十歳で死んだ。彼らはヨセフをエジプトでミイラにし、棺に納めた。

ヨセフの兄たちは、またも自分たちのかつての罪から仕返しを恐れ、画策しました。それは言ってもいない父ヤコブのことばを持って、ヨセフに取り入れたことです。「ヨセフは泣いた。」とあります。彼はもう赦すと何度も言っていたはずなのに、自分との信頼関係がないことを嘆き、また兄たちの卑屈さを嘆いたものと思われま

す。ここには赦しと不安の原型ともいべき姿があります。人間は赦されても、なお自分を守るために不安を抱えて生きるものなのです。それはイエス様の十字架によって赦された私たちも同じかもしれません。

何か問題が生じるたびに、赦されていないかも十字架の愛を疑うようなことのないようにしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

